

# 仙台麦作情報

宮城県仙台農業改良普及センター

Tel 022-275-8410 Fax 022-275-0296

<http://www.pref.miyagi.jp/site/sdnk/>

## 令和2年産麦作における越冬後の管理のポイント

- ①3月中旬までを目安に1回以上の麦踏み
- ②幼穂形成期追肥
- ③ほ場見回りによる排水対策の確認
- ④茎葉処理剤による雑草防除

### 1 気象経過（気温）

〈12月〉

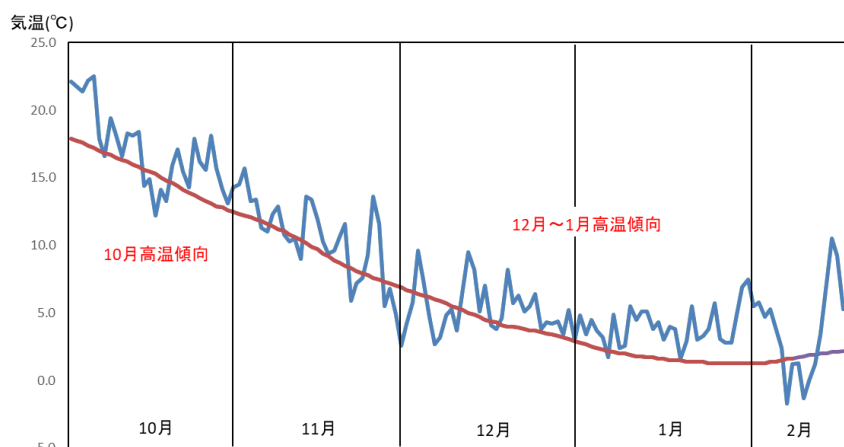
月平均気温5.4℃（平年差+0.9℃）

気温は平年よりも高く推移しました。

〈1月〉

月平均気温4.0℃（平年差+2.3℃）

気温は平年よりも高く推移しました。



### 2 大麦生育調査結果（2月17日現在）



品種：ホワイトファイバー  
 地帯区分：北部平坦  
 播種日：11/18  
 草丈：6.4cm  
 茎数：135本/m<sup>2</sup>  
 幼穂：未分化



品種：ホワイトファイバー  
 地帯区分：仙台湾沿岸  
 播種日：11/10  
 草丈：9.6cm  
 茎数：436本/m<sup>2</sup>  
 幼穂：0.7mm



品種：シュンライ  
 地帯区分：仙台湾沿岸  
 播種日：11/12  
 草丈：8.3cm  
 茎数：552本/m<sup>2</sup>  
 幼穂：0.8mm

- ・台風19号被災による浸水被害や稲わら対策などによって、播種時期が遅れたため、初期生育量は少ない傾向です。
- ・北部平坦の調査までは、播種日が遅れたため、草丈が平年比60%、茎数が平年比50%で生育量は平年を下回っています。
- ・仙台湾沿岸部でも播種日は遅れていますが、高温で推移したため、生育は回復傾向です。

### 3 令和2年産の栽培管理

#### ①越冬後の「麦踏み」

分けつの増加，耐倒伏性の向上，生育均一化等の効果があります。

茎立ち期（大麦で3月中旬頃）前までに麦踏みを実施しましょう。表土が乾いてから実施してください。

「ホワイトファイバー」は耐倒伏性が「シュンライ」と比べてやや劣るため，必ず行ってください。

※ほ場が湿った状態での実施は，鎮圧により土壌が固結し，根の伸長を阻害します。

#### ②幼穂形成期追肥

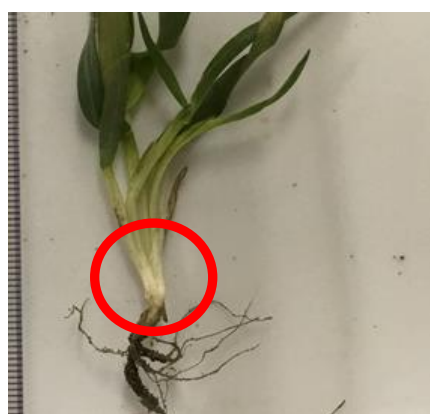
幼穂形成期の追肥は，有効茎歩合を向上させ，穂数の確保を目的に実施します。

時期が遅れると追肥の効果が十分に得られません。幼穂長を確認し，適期に追肥を実施しましょう。追肥量は下の表を参考に，目安量施用しましょう。

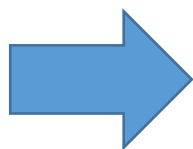
| 麦種 | 実施時期の目安                 | 施用量                            |
|----|-------------------------|--------------------------------|
| 大麦 | 幼穂長2～3mm<br>(3月上旬～中旬)   | N1.5～2kg/10a<br>(硫安7kg～9.5kg)  |
| 小麦 | 幼穂長2～3mm<br>(3月中旬～4月上旬) | N2～2.5kg/10a<br>(硫安9.5kg～12kg) |

※向こう一ヶ月は平年より気温が高いという予報であり，生育ステージが早まる場合があります。

#### 幼穂長計測の方法



麦類の主茎



外葉を剥いでいく



剥き出した幼穂

- 1) 主茎（分けつした茎の中で最も太い茎）を選ぶ
- 2) 左上画像に○で示した箇所が残るように外側から葉を剥いていく
- 3) 手で剥けないくらい大きになったらカッター等で外側から剥がす
- 4) 幼穂が茎の中心部に見られるので，定規等で計測する

### ③排水対策

麦は湿害の影響を受けやすい作物であり、融雪や降雨による停滞水は速やかに排水されることが重要です。「暗きよが閉じているほ場がないかの点検」と「明きよの手直し」を実施しましょう。



(排水環境の良い例) 額縁  
明きよとほ場内明きよが排水  
水路につながっている  
※画像は雨天直後のもの



(手直しが必要な例) ほ場  
内明きよが排水路とつなが  
っていない

### ④雑草防除

麦類の生育量が少なく、表土が露出しているため、今後気温の上昇とともに雑草が多発する恐れがあります。雑草の発生状況に応じて適宜、除草剤（茎葉処理剤）の散布を検討して下さい。特に、幼穂形成期及び節間伸長期を過ぎると使用できる除草剤が少なくなりますので注意してください。

仙台麦作情報第4号は3月中旬頃発行します。減数分裂期追肥等について掲載予定です。